

補助金調書

補助金名	園芸施設整備事業補助金				担当課 (連絡先)	農林水産局農林部農業振興課 (TEL 711-4852)
交 付 先	☐ 団体	営農集団及び農協			区分	建設費に対する補助金
交付先決定方法	☐ 非公募	(公募の場合) 公募時期				
(公募の場合) 応募要件						
(非公募の場合) 非公募の理由	補助目的を達成し得る事業実施主体が限定されるため。					
補助開始年度	昭和47	年度	経過年数	43	年度	
補助金の目的 及び 補助対象事業	【補助金の目的】 野菜・花きを主軸とした収益性の高い都市型農業を育成し、農業経営の向上と、市民への安定供給を図るとともに、園芸作物への転作の円滑な推進を図ることを目的としている。 【補助対象事業】 野菜・花き・果樹栽培に必要なハウス栽培施設 その他市長が認めるもの					
補助金の終期	平成29	年度	延長回数	0	回	
終期を延長する理由						
交付対象経費及び 補助金の算定方法等	☐ 定率	【補助対象経費、補助金額の算定方法】 パイプハウスの場合 補助率1/3以内 ①基礎資材 ②本体資材 ③間口資材 ④被覆資材 ⑤換気資材 ⑥附帯施設(加温機、室内カーテン、換気扇、灌水施設、電照施設) 鉄骨ハウス・パイプハウス(口径が48.6の場合に限る) 補助率1/3以内 ①～⑥ ⑦請負工事費				
(間接補助の場合) 間接補助とする理由 及び再交付先への配 分基準、審査基準	【間接補助の理由、再交付の配分基準・審査基準】					
交付状況等 【上段: 交付件数】 【下段: 決算】 (※1)	当該年度	前年度	前々年度	前々々年度		
	件	1 件	2 件	1 件		
	777 千円	141 千円	2,965 千円	2,258 千円		
前年度補助事業 の主な実施概要	【事業概要】 ○夏期の高温対策資材(軟弱野菜) 事業主体: 営農集団(2戸) 事業内容: 遮光ネットの設置 資材面積 2,313㎡					
補助金交付 による効果	補助金の交付により、施設園芸による農業経営の向上と市民への安定供給が図られる。					

※1: 金額総額であり、複数の団体等に交付している場合、個々の団体等への交付額等を示すものではありません。なお、当該年度は当初予算額を記載しております。また、前年度決算額について、補助額の確定が未了のものは、交付件数および交付決定額を外数として()書きで記載しております。